

PrimeSeat を楽しむ(36)
—BPODCH の 11.2MHzDSD ライブ配信(6)—

1. 始めに

インターネットイニシアティブ (IIJ) は、ベルリンフィルの定期演奏会の公演を DSD 11.2MHz にて無料ライブ配信すると発表しましたので、視聴することになりました。

<https://www.phileweb.com/news/audio/202203/04/23155.html>

2. PrimeSeat 配信の試聴方法

プログラムは、次のとおりです。

演奏：フランソワ＝グザヴィエ・ロト指揮ベルリンフィル



曲目：

1. イゴール・ストラヴィンスキー
《妖精の接吻》より管弦楽組曲〈ディヴェルティメント〉
2. ヨハン・セバスティアン・バッハ
オーボエ・ダモーレ協奏曲イ長調 BWV 1055R
アルブレヒト・マイヤー(オーボエ・ダモーレ)
3. イゴール・ストラヴィンスキー
バレエ《ペトルーシュカ》

配信日時（日本時間）

ライブ配信：2022年3月6日（土）午前 03:00

聴き逃し配信：2022年3月8日（火）11:00 - 3月14日（月）24:00

試聴方法は、下記で行います。

PC→UACU-700→Sonica DAC→ACCU-1000→DA-3000→Brooklyn DAC+ →
TruPhase

3. PrimeSeat 配信の試聴結果

今回はライブ配信ではなく聴き逃し配信で視聴しました。

バロックアンサンブルを挟んでストラヴィンスキーの管弦楽というプログラム構成です。

《妖精の接吻》より管弦楽組曲〈ディヴェルティメント〉は、軽快な序曲風の曲です。

オーボエ・ダモーレ協奏曲は、繊細なバロックアンサンブルをバックに、マイヤーのオーボエ・ダモーレが甘く柔らかに歌います。

《ペトルーシュカ》は、軽快で煌びやかな色彩感あふれる曲ですが、ハイレゾ配信の効果が出て音の細部の表現まで出ています。

なお、後日通常のアーカイブ視聴とも比べてみます。

4. まとめ

ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の DSD 11.2MHz の配信が受信できました。

以上